

ウレタン塗装家具のお手入れ方法

お手入れが簡単なウレタン塗装仕上げの無垢材インテリア。
お手入れ方法、ご注意点をご確認いただき、永くご愛用くださいませ。

日常のお手入れ

表面をコーティングしているため、日常のお手入れはやわらかい布等で乾拭きをしてください。
硬い布でホコリごと木部を擦ってしまうと、細かい傷ができ劣化の原因となります。
軽い水汚れなどは、乾拭きで拭き取ってください。
※長時間放置した場合、シミや褪色など跡が残る場合があります。水分が付着した場合はすぐに拭き取ってください。

ウレタン塗装の商品は、オイル等での定期的なメンテナンスは必要ありません。
大きな傷や汚れがついた際は、工場での再研磨・再塗装等が必要となります。ご希望の際はお見積りいたしますので、お気軽にお問い合わせください。
※ 再塗装の受付ができない場合もございます。予めご了承ください。

汚れのお手入れ

- ① 3%程度に薄めた中性洗剤液に、柔らかい布を浸ししっかり絞ります。
- ② 中性洗剤を浸した布で、汚れ拭きます。
- ③ 綺麗なお湯に浸しよく絞ったタオルで洗剤を綺麗に拭き取ります。
- ④ 最後に、乾いた柔らかい布で乾拭きをしてください。
- ⑤ 自然乾燥で完全に乾かしてください。

※ 濡れた状態のまま、ソファを乗せるとカビの発生、反りや割れなどの原因になります。完全に乾いてから乗せてください。
※ ドライヤーなどを使用すると木材の歪み、反り、割れなどの原因となりますので、使用しないでください。
※ 揮発性の溶剤等のご使用は変色やキズの原因になりますので使用しないで下さい。
※ ウレタン塗装向けのクリーナーなどをご使用の際は、必ず目立たない箇所でテストを行なってからご使用ください。

ご注意点

- ※ 直射日光の当たるところや、冷暖房器具の吹き出し風の当たる場所への設置は、お避けください。
変色や、反り、ヒビ割れ、歪みの原因となる可能性がございます。
- ※ 化学雑巾のご使用は、家具のお手入れには不適なものがございます。説明書をよくお読みになってご使用ください。
- ※ 無垢材には保湿効果があります。その一方で湿度が高ければ膨張し「反り」、低ければ収縮し「割れ」が起こる可能性もございます。湿度や温度の変化が大きな場所では、取り扱いに十分ご注意ください。
- ※ 水拭きをすると水分の蒸発時に木の繊維が立ち上がり、表面にかさつきが生じる可能性がございます。なるべく乾拭きにてお手入れください。
- ※ 除光液やシンナー等は使用しないでください。